

落合住宅機器株式会社

快適な住空間を演出

用好
事例集



代表取締役社長
落合 智貴

「社員とその家族の生活を守ること」「企業の存続」それが私に課せられた最初の使命でした。二代目社長であった父が急死し、新入社員の私が24歳で社長を任された時、与えられた使命の大きさと自分の力量のギャップがどれほどあるのかを測りかねていました。昭和27年に創業した当社は管工機材業界において高度経済成長に乗り、地道ながら安定した経営を続けてまいりました。水道配管材料・衛生設備機器・空調機器等の取り扱い商材は時代の流れと共に材質や機能が進化し、今では快適な住空間を演出する重要な役割を果たしております。しかし、バブル崩壊以降の企業経営は従来のどんぶり勘定が通用せず、企業の社会的責任が厳しく問われるようになってきております。そんな厳しい時代背景のなかで社長に就任した私が最も大事に考えたのは「謙虚さ」ということでした。社長の権力を振りかざすことはせず、素直に先輩社員の意見に耳を傾けることを決して忘れてはいけないと思い仕事をして参りました。幸い先輩社員の暖かい協力に恵まれ、今日まで「企業を存続」させることが出来ました。ただ、お客様に満足を提供出来ているかと言えば、まだまだと言わざるを得ません。今後とも努力を積み重ねていく所存です。

現在当社は営業部・物流管理部・工事部・経理部の4部門を有しております。営業部ではお客様である設備工事業者様との商品選定・価格・納

期等を打ち合わせし建築現場への納品の段取りをいたします。物流管理部は当社の在庫が過不足なく補充されるよう手配をし、またお客様の注文を建築現場へトラックで配送する仕事です。工事部は工事の資格をもった社員がビル・住宅等のエアコンや業務用空調機等を取付施工する仕事です。経理部の仕事は得意先への請求書の発行、仕入先から来る請求書のチェック、現預金・運転資金の管理、経理帳簿の作成などです。小さな会社ではありますが、各社員が自分の持ち場で様々な仕事をしております。これから社会を目指す皆様には是非、与えられた持ち場で全力を尽くすことをいつも考えて欲しいと思います。自分の特性と合わないと思われる仕事を頼まれることがあるかも知れません。しかし、与えられた持ち場でプロフェッショナルを目指せば、仕事が面白くなるでしょう。また、その努力はきっと上司や同僚が認めてくれます。“頼まれた仕事は喜んでする”これが成功の秘訣ではないでしょうか。

今後は企業を存続させるだけで満足せず、多くの社員が幸せを実感できる会社。多くの取引先が当社を大切なパートナーとして認めて頂ける会社、そんな会社にしていきたいと思っております。



(会社概要)

落合住宅機器株式会社
〒151-0071
東京都渋谷区本町4-4-13 落合ビル1階
TEL: 03-3377-0133 (代)
FAX: 03-3377-0129
設立: 昭和27年2月19日
資本金: 3,000万円
売上高: 5億7,349万円(平成17年度実績)
代表者: 代表取締役社長 落合 智貴
(昭和46年生)
従業員数: 15名
事業内容:
水道用配管材料及び衛生設備材料の販売、
住宅用設備機器の販売、空調設備工事、マ
ンション賃貸業

社員インタビュー

Q. 就職活動での苦労

A. 以前在籍していた会社では、ウェットスーツの製造をしていました。その会社が倒産した時に違う職業に就きたいと思いましたが、未経験者を中途採用する企業が少なく、一年半程、鳶のアルバイトをしていました。結果その経験によって入社できたのだと思います。

Q. 入社後のイメージは変わりましたか？

A. 工事現場というのは、一つ間違ると、怪我や取り返しのつかないことが起こるので独特の緊張感があります。そういう意味ではイメージ通りでした。

Q. 仕事で嬉しい事、きつい事は何ですか？

A. お客様が満足して下さった時は嬉しいです。きつい事は、以前と違った業界に来たので想像通りですがうまく段取りができない時はきつい事です。

Q. これからの目標は？

A. 一日も早く先輩方の様な職人になることです。

Q. 後輩へのアドバイス

A. 現在私は入社四ヶ月ですが、以前在籍した会社では十二年勤めていました。どの仕事に就いても一、二年では仕事の喜びは判らないと思います。月並みですが初めの内に嫌な事があったとしても挫けずに頑張ってください。私もそのつもりで毎日取り組んでいます。



東京都立
千歳高等学校 卒
(現: 東京都立芦花高等学校)
工事部 中西 崇文